



連盟だより

<http://www.jcfnc.org>

2011年5月31日発行 Vol.11

夢は駆け巡る

会長 松浦 功

(Chorale May, Ensemble Shiki 所属)

アンサンブル四季の指揮をと依頼され、三浦先生ご不在のこの緊急時、ピンチヒッターとして引き受けた。そして、1回だけの練習で本番に臨んだ。以前に、ベイスポで私のことが取り上げられた時、教会の聖歌隊を指揮していたことがちらっと書かれてあったのを、どなたかが覚えておられたようだ。

私は、1975年10月に米国での最初の海外勤務を終え、サンフランシスコから東京へ戻った。夏目漱石が生まれたと言われる早稲田の夏目坂にある小さなマンションを購入し、そこで1992年に再度アメリカへ渡るまで家族4人で住んでいた。

私たちの通った教会は、早稲田の戸山公園の丘の上にある小さな教会である。春になると、公園一体が桜で覆われ、本当に文字通り美しい教会および周辺で、散歩する人も多い。ここで、私は聖歌隊の指揮を20年余りさせて頂いた。

さて、この5月21日(土)の夜、合唱連盟によるコンサートがサンマテオ大学で開催された。そして、ピンチヒッターで上記アンサンブル四季の指揮をした。最初の『てまり唄』では、手まりのはずむ感じを出したいと考え、少し早めに振った。後でビデオでみたところ、やはり少し早すぎたと反省している。『通りゃんせ』では、知子さんのソロと合唱とのかけあいがとても良く、気持ちよく振らせて頂いた。決して満足のいく出来栄ではなかったが、合唱団一人ひとりとの、心の通い合いと一体感のようなものを感じ、本当に感動したひと時であった。

ところで、プロの指揮者にとって、指揮というのは大変な重労働であるらしい。今年の2月、米国で五指に数えられる名門オーケストラ、シカゴ交響楽団の指揮者、リカルド・ムッテイが、リハーサル中に突然気を失って、指揮台から転落し顔の骨を折る怪我をした。検査の結果、原因は心臓の不整脈と判明。ペースメーカーを埋め込み、3月には復帰して大事にはいたらなかった。さらに3月には、やはり名門のボストン交響楽団のジェームズ・レバインが、

健康を理由に年内の辞任を表明した。ニューヨーク・メトロポリタン・オペラの指揮も長年務めるレバインは、ムッテイより2歳年下である。

そもそも音楽家は、ピアニストであれ、歌手であれ、身体の一部を不自然に酷使する肉体労働者という宿命から逃れられない。指や腕、声帯がうまく動かなくなったら、音楽家生命はおしまいだ。しかし、指揮者にかかる負荷はさらに大きい。岩城宏之によると、1回のコンサートで指揮者は多い時で2万回近くも腕を振る。曲の最初の出だして縦に勢いよく指揮棒を振り下ろす時、その衝撃は首の骨、つまり頸椎にかかる。一種の『むち打ち』である。指揮者は年がら年中、『オーケストラに追突されている』ようなものと言える。小沢征聖は、昨年1月に初期の食道がんの手術をした後、春先のコンサートをキャンセルして腰の内視鏡手術を受け、目下8月のサイトウ・キネン・フェスティバル松本での復帰に向けて療養中とのこと。



いろいろある夢の中で、オーケストラを指揮することが長年の私の夢であった。しかし、三浦先生の指揮法の授業に5回出席して、こりゃ私には無理だ、と思ったが、最終日の試験でアイネ・ナハト・ムジクを指揮して、室内楽なら努力次第で出来ると確信した。上記の『指揮者は肉体労働者である』という厳しい現実に直面しても、いつか挑戦してみたい！これが、私の夢である。

突撃インタビュー 第2回



SFFCの
“スーちゃん”
！登場！

第2ページに
掲載です。

第2回 突撃インタビュー

東京都小平市生まれ東京育ち
サンフランシスコフォレストクワイアのスーちゃん

工藤真里さん

中学の頃は、脚本家になりたかった。剣道、バスケット、バンド、勉強、様々な分野で卓越した才能の持ち主。2010年4月から2年の予定で呼吸器内科医のご主人様とお嬢様と共に渡米。ご自身も日本では麻酔医として麻酔科・救急科で活躍されていた。現在は主婦業と合唱に専念中。



SF ジャパンタウンにて。2011年4月22日。
この日はちょうど渡米1周年記念日でした。

- 星座は？ -

おうし座。O型でにぎやか。

- 趣味は？ -

・合唱に結構はまっています。

・食べるのが大好きです。

おいしければ何でもいいけれど、実はおいしくなくてもなんでも大丈夫なんですよ。おいしくない物にもおいしくないなりを味わう。

・それから読書。

小説が好きです。大体何でも読みます。活字が目につれてないと落ち着かない。洗剤のボトルの裏に書いてある活字でもいい、何でも読みます。

・植物が好きです。

今はアパート住まいなので植物を育てることはできないのですが、見るのが好き。サンフランシスコはゴールデンゲートパークにボタニカルガーデンもあるし、いろいろな所でいろいろな植物が見られる。

もうちょっと実用的に、食べられる実がなれば一番いいけれど。

- 合唱に入られたきっかけは？ -

橋本ゆかさんに紹介されて。紹介して下さった橋本ゆかさんには本当に感謝しています。ゆかさんとは、公園のお友達のひとり。プリスクールでもキンダーでも娘どうしが同級生。

- お医者さんになろうと思ったきっかけは？ -

中学2年のころから司馬遼太郎の小説にどっぷりはまり、司馬遼太郎の小説ばかり読んでいた時期があった。すっかり影響されて、剣道をやり始めた。家が三鷹なので、警察とかに習いに行くと天然理心流8段なんていうおじいさんがいっぱいいる環境。天然理心流って、もともと三鷹あたりから発祥し、新撰組の近藤勇とかもあの辺の出身だから、それがうれしくて剣道をやり初段も取りました。そのあと、司馬遼太郎の「胡蝶の夢」を読んだのがきっかけ。咸臨丸の話も出てきます。医学伝習所が長崎にできて松本良順という医者があるのを知って、蘭医学を学んで、という話。それを読んで、医者っていいな、と思って、そこからですね。

それと、高校の1年生のころ、仲のよかった友達がきつとお医者さんになるのかな、と思って、同じ学校に行きたいなと思ったのも動機です。



ジャイアンツ優勝パレード。
似たもの夫婦といわれます。

ご主人様との出会いは横浜市立大学医学部在学中。同級生でした。真里さんは横浜ベイスターズを応援。ご主人様は北海道出身なので日本ハムファイターズファン。

- どうして、麻酔科を？ -

楽をしようと思った。でもそれはトンでもない見込み違いでした。人手があまりない部署で手術の件数が多いので仕事量が多い。「小手術はあっても小麻酔なし」なんです。

- 海外生活の経験は？ -

父の仕事の関係で、ドイツ（ハンブルグ）に2年半ほど、それから数年はデンマーク（オーフス）小学1年～3年まではアメリカ（カリフォルニア・パロスベルデス）に滞在していた。その後日本に帰国し日本の生活です。

アメリカでの苦労話をお聞かせください。 -

こうやって歌ってられるのが本当に幸せ。苦労話って特にないですね。強いて言えば、日本で働いていたせいか、子供と二人きりで家にずっと居るといことが今までなかったから、家に二人でいるのがつらかったこと。この年になって思っても見なかった公園デビュー。仕事もしていないし、子供のお母さんとのお付き合いばかり。フォレストクワイアに入って違うお友達がたくさんできたのが私にとって大きな転機でした。子供が間に入



ジャイアンツ戦 ガーリッククフライを堪能中

っていないお付き合いができるのがすごくうれしかった。同年代の方がいっぱい。みんなすてきな人で、また、ディレクターがすてきでしょ。ディレクターにまずやられました。

本当に木曜日が待ち遠しく、毎週毎週、木曜日の午前中にフォレストクワイアに行くのが楽しくて。もともと歌が好きだから、私の生活にフォレストクワイアが

あるなしでぜんぜん違いましたよ。

- 音楽のジャンルは？なんでも歌いますか？ -

はい。古い歌から新しい歌、歌謡曲でもなんでも、カラオケで何時間でも歌う。最近の歌にも強いです。中学に入った頃からバンドを始め、ロックが好きで、その時その時で編成しながら、誰にやれと言われていたわけではなく、大学まではバンドを続けていた。バンドを組む人によって好みが違うのでいろいろなジャンルで。The Polis の歌などを好んで歌っていた。ボーカルとベースを担当。

- 合唱でのパートは？ -

メゾソプラノです。もともと合奏したりすることが好き。学校が桐朋だったので、横に音楽学校がついていて、音楽の時間が結構充実していた。音楽の時間にたくさん合唱もやりましたが、合唱やることもそのころから好きでした。だれかと音を合わせたり声を合わせたりするのが好きなんです。

- アメリカでおいしいと思う食べ物は？ -

エスニック、エイジアンの料理でおいしいものがありますね。タイとかベトナムミーズとか、インド料理のバフェとか、バーミーズとか、中華など。フォレストクワイアの帰り道、皆でランチして帰る、それ

がまたまた楽しみなんです。

フルーツが安いしおいしい。6月になるとチェリーピッキングに行くのが楽しみ。イチゴもありますね。



サンタクルーツのほうに行く途中にオーガニックのイチゴ畑がありそこにも行きます。去年は栗拾いも行きました。それから、ピザは日本よりアメリカのほうがおいしいですね。



チェリーピック



デザートを前にして満面の笑み。食べ物には目が無いスーちゃんスマイル。高校時代には宝塚音楽学校進学を勧められ、タカラジェンヌの道も夢ではなかったとか。

北村協一さんと「祈りの虹」

二川 丈夫

(Chorale May 所属)



北村協一さん率いるアラウンド・シンガーズ (The University Glee Club of Tokyo) が、サンフランシスコで“男声合唱の夕べ”というコンサートを催したのが2005年5月6日だった。あれから既に丸6年が過ぎたことになる。その演奏会には、約60人の男性に約40人の女性が同行し、我々、北カリフォルニア日本合唱連盟のメンバー90人ほどが加わり、特別企画として総勢200人の大混声合唱で「ふるさとの四季」を歌った。北村さんの飄々と、しかし細部に気配りの行きわたった指揮の指先に、我々は魔法の力で縛られたように緊張して歌った。歌い終わり、満場の喝采を受けた時は、実に良い気持ちだった事が、つい先日のように思い出される。翌年の6月に第一回南北カリフォルニア合同合唱祭をロスアンジェルスから約50人を迎えて合同で歌った時にはもう、北村さんは天国に旅立っていた。行年74歳、あまりにも早すぎる別れだった。もう少しの間、私達に付き合ってくれなかつたかと思ってしまう頃である。

2005年5月のアラウンド・シンガーズのコンサートは、2002年の春頃から計画が始まり、サンフランシスコでの公演企画も既に具体化していた。その準備を頼まれた私は、場所をハーブストシアターだけにしぼり、2003年の4月に会場の予約を入れようとしたが、早すぎると断られた。然し何とかハーブストを確保したいと考え、その後も何回か足を運んだ末、2005年5月6日、金曜日の夕刻を確保した。以前、早稲田大学グリークラブのOBで作る稲門グリークラブのコンサートを同じハーブストで開催した経緯があって、係りの人と顔なじみになっていた為、私のしつこい攻め方に半ば呆れながら、普通は1年前からの予約を2年以上前に受けてくれたらしい。その頃には、公演のプログラムもほぼ決まっていた。

第一部が愛唱歌集から「アメリカの歌」5曲、第2部はG・マーラー作詞・作曲の男声合唱とピアノの為の「さすらえる若人の歌」、第3部が我々も加

わる混声合唱「ふるさとの四季」、そして最後の第4部が、男声合唱とピアノの為の組曲「祈りの虹」というプログラムの原案が組まれていた。第4部の「祈りの虹」は、広島への原爆投下直後の悲惨な光景を克明に語り、平和への祈りを綴った詩篇、峠三吉の“炎”、金子光晴の“業火より”、津田貞雄の“ヒロシマにかける虹”の詩集に、新鋭作曲家、新見徳英が作曲した。日本合唱界の重鎮、畑中良輔氏が、現代日本の合唱曲を代表する作品と褒め称えた傑作である。初めは漠然と受け入れた私は、詩を読み、レコーディングされた合唱を聞いてショックを受けた。丁度その頃、現在の北カリフォルニア日本合唱連盟を立ち上げた頃だったので、仲間の本多さんや菅野さんに、これを演奏した時に、観客はどのように感じるであろうか、と真剣に相談した。演奏するとみると、プログラムに詩の解説を載せる必要が出てくる。直訳した詩をアメリカの人たちに読ませ、君達是我々日本人に対し、こんなむごい事をしたんだよ、と知らしめるべきか、しかし、今回、日米の親善を掲げてアメリカ演奏旅行をする合唱団から、アメリカ国民のアキレス腱ともいえる急所の神経を逆でなければいけないものだろうか。散々考えた我々の意見は、これは何か他の曲目に変更してもらう方が良くはないかということだった。

当地の他に予定された演奏地、ニューヨークとシカゴの主催者達の意見を聞いた。結果は、「祈りの虹」演奏に対し否定的だった。我々の意見を聞いた時、北村さんは頭を抱えて考え込んだが、すぐ演奏旅行担当者呼んで「アメリカ側と再交渉してくれないか」と頼んだそうである。しかし、シカゴもニューヨークも重ねて否定し、私も「こちらに住んでいる我々の身にもなってくださいよ」と返事をしたものである。北村さんは、「そうか、あちらに住んでいる人たちに迷惑をかけるわけにはいかないなあ」と曲目変更を決心された。演奏会に向けて既に一年をきっていた。変更された曲目は、技術的には祈りの虹に勝る難曲で「アイヌのウポポ」という清水脩の組曲であった。コンサート当日の演奏は満員の聴衆を魅了した。



最近、時々考える事がある。私達が取った「祈りの虹」に対する決断は間違っているだろうか。北村さんは、アメリカの地で演奏するからこそ、あの曲をアメリカの人々に対して聞かせたかったのではないだろうか。あの曲を演奏する事に強く拘ったのは、音楽を越えた何らかの意図があって、実現させたかったのではないだろうか。だが、北村さんはもう何も言わない。この地に住んで、肩身の狭い思いをしたくないという狭い見方で北村さんの大きな野望を打ち砕いてしまったかもしれないと思うと、申し訳ない気持ちで胸が熱くなる。

北村協一さんは日本合唱界に輝いたユニークな天才指揮者であると共に哲学的な音楽家でもあった。多くの学生や、合唱仲間に「キョーチャン」と呼ばれ親しまれた。しかし一旦指揮棒を握ると、人々は閻魔大王の許にひれ伏して、彼の指先に従った。この偉大な音楽監督、名指揮者に我々は、ほんの少しでも接し、交あう事が出来た。「歌の輪」を、どうぞアメリカで広げて下さい」と、にこやかに話しかけてくれた北村さんは、「人の和」もね」と付け足したかったのかもしれない。(二川丈夫)

♪ 思い出のひとコマ ♪

「ふるさとの四季」大合唱 (男声・女声・混声合同)

- アラウンド・シンガーズのアメリカツアー
コンサート「男声合唱の夕べ」(2005年5月6日)
SFハーブストシアターにて -

アラウンド・シンガーズ、
ふるさと隊、
北カリフォルニア日本合唱連盟、
総勢 200 人による合唱



指揮：北村協一さん



関連団体コンサート案内

- ▶ さくらコーラス東日本大震災支援コンサート
“日本の歌”
【日時】2011年6月26日(日)午後12時~1時
【場所】Parkview Presbyterian Church
727 T Street, Sacramento, CA 95811
- ▶ 南加日系合唱連盟第四回合唱祭
“響けうたごえ”
【日時】2011年9月17日(土)午後3時(予定)
【場所】El Camino College, Marsee Auditorium
- ▶ 日米合唱祭
【日時】2012年5月27日(日)
(日にちが変更になりました。)
【場所】War Memorial, Herbst Theatre
401 Van Ness Ave, SF, CA 94102

南加日系合唱連盟第四回合唱祭 “響けうたごえ”個人加者募集

- 南カリフォルニアの日系合唱連盟は、2011年9月17日(土)開催予定の第四回合唱祭に向けて、合同合唱演奏への一般個人参加者を募集しています。
- ▶ 出演料：\$30
楽譜、練習用CD、3回の合同練習参加費を含む。
 - ▶ 連絡先：南加日系合唱連盟事務局 嶺井猛
(NCFSC Takeshi Minei) 310-618-1185
 - ▶ 合同合唱演奏曲：
 - ・ America The Beautiful (1、4番のみ。暗譜)
 - ・ きみ歌えよ (全曲。暗譜)
 - ・ Santa Maria, Mater Dei (舞台で楽譜持参)
 - ▶ 参加申し込み：締め切り：2011年6月末日
申込書送付先：Opus Music / NCFSC
2219 Torrance Blvd, Torrance, CA 90501



体験地元合唱団報告 第4回

三浦るり子

(Chorale May / Ensemble Shiki / SFFC 所属)

その7 (7月11日)

昨日の練習には、藤原歌劇団のバリトン歌手、洗足音楽大学助教授の牧野正人さんが特別ゲストでいらっしゃいました。近頃は、大学の先生が地方に出かけて講習会や公開レッスンを開き、大学の宣伝をするようです。今日の酒田市で行われる講習会の前に、柿崎先生の友人と言うことで立ち寄られたようです。専門は合唱ではなくオペラですから、正直なところ、ちょっと混乱するようなことも有りましたが、面白い話、アプローチも聞くことができ大変興味深かったです。例えば、ホールには「共鳴点」と言う所がある。大きなホールの2階、或いは3階の真中あたりにそれが有るそうです。そこを目指して歌えば、どんな小さな声でもホール中に響き渡る。それをはずすとどんな大声を出しても通らず喉を痛めるだけ。パインチャーチでは何処でしょうね？(SFのデイヴィスシンフォニーホール建設の時に、その共鳴点がいくつもできてしまって工事し直したそうです。建築家の菅野さん(メイ、四季)後日談)また、イタリア語とラテン語は母音が命、歌はしゃべりの延長上にある(これ、難しいです、帰ってから補足します)下あごではなく、上あごを開ける、などなどなど。最後に歌ってくださった、「椿姫」のアルフレッドの父親のアリアは圧巻でした。その次の「オーソ・レミオ」と同じイタリア語なのに、随分違う雰囲気だったのも驚きでした。

ところで、柿崎先生が、実際に私たちの合唱団がどんな声をしているのか聞きたい、としつこくおっしゃるので、恐る恐る、母に送っておいたコラルメイの去年のCDをお貸ししたところ、次のようなコメントをいただきました。

- 真面目で端正な作り方ですね。丁寧さも感じます。
- 平均年齢が高いに割には若い声に感じ感心しました。
- 全体的に上品なサウンドでした。
- ハモリ of 感覚を知っているメンバーだなと感じました。

気になった点

- フレーズが短いかなど。フレーズの終わりが常にディミヌェンドの習慣になっていませんか。長い音も抜く癖があるようです。(昔のスタイルがそうだったかも)
- ブレスの取り方が旋律のパートと同じところに揃っていないように聞こえました。音楽とフレーズのためのブレスなので、ブレスする所を徹底したいです。
- 強弱にもっと内容を持たせたいと感じました。

さすがですね。私たちのウィークポイントを突いて下さいました(笑) もっと話したいことがあるから、帰る前に時間を作ろう、ということで明日、校長室に呼ばれております。そして、火曜日にも練習の前に。悪戯をしでかした子供が校長室に呼ばれる心境です...(笑) 校長先生というお立場でさぞお忙しいでしょうのに、出張先から電話をくださったり、本当にこれでもかと言うほど色々教えていただいております。水曜日の最後の見学の日には練習を録音してきますね。

昨日の練習会場は鶴岡市のはずれで、自転車で25分程の所です。先生に「自転車で来るなんて信じられない」と言われましたが、SFの坂道で鍛えられた足にはチョチョイのチョイです。が、帰り道、街灯が少なく、鳥目の私にはちょっとスリリングでした。そして、案の定、道ならぬ道を走ってしまったようで、途中で道がなくなり、土手を自転車を担いで登る羽目となりました。

では、また。るり子



ボードからのお知らせ

日米合唱祭

2012年5月27日(日)

場所：サンフランシスコ
ハーブストシアター

“ 第九を歌おう ”
一般個人参加者募集中

日米合唱祭の
『第九』大合唱にあなたも
参加しませんか？

2012年日米合唱祭で一緒に歌いましょう。

2012年5月27日(日) SF ハーブストシアターで行われる日米合唱祭の最後を飾る第九大合唱に皆様も参加しませんか？北カリフォルニア日本合唱連盟に入っていらっしゃらない方も『特別会員』になることで『第九』を歌うことができます。

練習は、パロアルトとサンフランシスコの2カ所で行います。どちらかご都合の良い場所で練習に参加してください。後期には、本合唱連盟の合同練習が5、6回あります。

第九以外の曲も歌いたい方は、各加盟合唱団(右下リスト)にお尋ねください。新入会、大歓迎です。

2012年日米合唱祭 第九大合唱

【日時】5月27日(日)午後

【指揮】外山浩爾氏(日本から)

【エレクトーン演奏】芦谷真由美氏(日本から)

【参加グループ】 外山氏率いる日本の合唱団
北カリフォルニア日本合唱連盟加盟合唱団
第九特別会員

【費用】第九特別会員になり、日米合唱祭に参加するために必要な費用は以下の通りです。

特別会費：\$20

日米合唱祭参加費：\$25*

(連盟合同練習会場費を含む)

楽譜代：\$14* (*連盟会員に同じ)

【パロアルト】

コーラル・コスモ
「第九特別会員」募集中

【第九 練習時間】

第1・第3水曜日 午後8時~8時30分

【場所】Aldersgate United Methodist Church
4243 Manuela Ave., Palo Alto, CA 94306

【連絡先】黒田 ykuroda16@sbcglobal.net
福井 yyfukui@gmail.com

【サンフランシスコ】

コーラル・メイ、アンサンブル四季
「第九特別会員」募集中

【第九 練習時間】

次の火曜日 5/31、6/28、7/12、7/26、8/16、8/30
女声：午後7時~8時、男声：午後8時~9時
(9月以降の日程は後日お知らせします。)

【場所】JCCNC(一世メモリアルホール)
1840 Sutter St, SF, CA 94115
【連絡先】甲川 hkokawa@aol.com

合唱連盟の合唱団に入って第九を歌おう

アンサンブル四季(混声)

<http://sites.google.com/site/ensemblshiki>

ensemblshikisf@gmail.com

練習：第1、第3火曜日 午後7時~9時
JCCNC(1840 Sutter St, SF, CA 94115)

コーラル・コスモ(混声)

<http://www.choralcosmo.com/>

info@choralcosmo.com

練習：水曜日 午後7時30分~9時30分
Aldersgate United Methodist Church
4243 Manuela Ave, Palo Alto, CA 94306

コーラル・メイ(男声)

<http://sites.google.com/site/choralemay>

choralemay@gmail.com

練習：第2、第4火曜日 午後7時~9時
JCCNC(1840 Sutter St, SF, CA 94115)

さくらコーラス(女声)(日米合唱祭に参加しません。)

harukos@att.net

練習：第1・第3日曜午後12時15分~2時
Sacramento

Japanese United Methodist Church

サンフランシスコ・フォレスト・クワイア(女声)

<http://sfforestchoir.typepad.jp/blog/>

sfforestchoir@gmail.com

練習：木曜日 午前10時~12時

Pine United Methodist Church, San Francisco
426 33rd Ave., SF

♪ 思い出のひとコマ ♪

College of San Mateo 『アジア月間』
北カリフォルニア日本合唱連盟合唱祭
2011年5月21日(土) 午後7時～
1700 W. Hillsdale Blvd., San Mateo



まもなく開場。
お客様お迎の準備も
万端整いました。
(受付レディース)



合同演奏「上を向いて歩こう」指揮：香川恵子さん

【Chorale May】

「雨」
「When You and I were young, Maggie」
「東西なぞなぞ合戦」



～弘法大師の昔から～



～もうえらいさわぎ～

【Choral Cosmo】

「赤とんぼ」
「Higher and Higher」「Bridge over troubled Water」



～ゆうやけこやけの あかとんぼ～



【San Francisco Forest Choir】 「たんちゃめ節」 「ピリカピリカ」「さる」



「谷茶目節」

手拍子・足拍子入り！



さるさらう・・・
さるささらさらう
さるさらさらう

【Ensemble Shiki】 「てまりうた」「ひらいた」 「うさぎ」「とおりゃんせ」「ていんさぐぬ花」



～とーりゃんせ とーりゃんせ～

- - ◇ 編集後記 ◇ - -

左写真の『上を向いて歩こう』「ラララ...」では“シャッターチャンス”に気を取られ、手拍子加勢をしそこねて、指先加勢で終わってしまった。そのことが非常に心残りである。先日、動画を観ながら遅ればせながら大きな手拍子を送った。仲間(と呼ばせてもらっていいですか?)の演奏を聴くことは実に楽しい。最近は聴くことにはまっている私です。軒端の鳥のささやきもなんて美しい!

山形にいらっしゃる三浦さんへ。カリフォルニアのハーモニーは届きましたか? 生徒さんたちは先生のもとへ飛んで行きたい気持ちを歌に込めて一生懸命歌いました。さくらんぼうはおいしいですか? たまには自転車で坂道を転がっていらっしゃいますか? 出羽の山々の懐にいだかれてときどきは歌っていらっしゃいますか? 貴女の歌声がここカリフォルニアまで流れてきますように。その時のために今日も耳を澄ましていきましょう。

次回、第12号は7月末発行の予定です。上田牧子さんの「ニューヨーク演奏旅行記」が登場します。女性3人旅の道中やいかに。ご期待ください。なお6ページ下のダンシング音符の挿絵は武藤育良(いくみ)さんのデザインを使わせていただきました。

連盟だより 第11号

発行者： 松浦 功
編集者： 八木 妙子
発行： 2011年5月31日

北カリフォルニア日本合唱連盟
Japanese Choral Federation of Northern California
info@jcfnc.org
http://www.jcfnc.org